

他地域における観光振興施策の事例と 福岡県の観光振興に必要な施策について



2018年8月29日

福岡県商工部観光局観光政策課

他地域における観光振興施策の事例

1 観光資源の魅力向上

指針 施策の方向性	他自治体での事業例	
食の魅力を活かした観光資源の発掘、磨き上げ	【秋田県】 あきた発酵ツーリズム推進事業 (H30年度予算額：9,992千円)	秋田県に古くから存在する独自の発酵食文化を核に、情報発信や体験型観光推進など、総合的な観光振興を図る。
文化・スポーツの集積を活かした観光の推進	【北海道】 北海道スポーツツーリズム戦略的誘客促進事業 (H30年度予算額：43,793千円)	2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据え、北海道に優位性のあるスポーツ（スキー、サイクリング、マラソン）を核としたツーリズム振興を図る。（イベント開催、メディア招聘等）
	【埼玉県】 アニメだ！埼玉事業 (H30年度予算額：33,383千円)	複数のアニメ・マンガの舞台となっている県の特性を活かし、国内外のアニメファンに向けたアニメツーリズムを促進。（情報発信拠点の創設、イベント実施等）
	【東京都】 TOKYO旅館ブランド構築・発信事業 (H30年度予算額：－)	旅行者と地域をつなぐ役割を担う「旅館」が、旅行者の誘致を地域と協力して進める取組を支援（モデルとなる地域グループへの専門家派遣に係る経費助成、海外へのブランド発信の支援）するとともに、こうした「旅館」の観光の拠点としての機能充実を通じた、旅館ブランドの構築と発信体制の強化を図る。
体験・交流、滞在型観光の推進	【東京都】 ナイトライフ観光の推進 (H30年度予算額：－)	東京のナイトライフに関する調査を実施するとともに、都内のナイトライフ観光のモデルルート作成やブロガー等を活用した情報発信等を行う。
	【大阪府】 ナイトカルチャー魅力創出事業 (H30年度予算額：294,953千円)	夜間公演等の充実支援に取り組む事業者への支援などを通じて、国内外からの旅行者の要望が多いナイトカルチャーの発掘・創出に取り組む。また、ギネス世界記録に認定された御堂筋イルミネーションを実施し、魅力向上を図る。
	【和歌山県】 サイクリング王国わかやま (H30年度予算額：13,000千円)	『サイクリング王国わかやま』（ニックネーム：WAKAYAMA800）を広く発信しサイクリング旅が楽しめるイメージを定着させる。また、サイクリストに優しい宿泊施設の認定やサイクルステーションの拡大、公式WEBサイトを制作するとともに、サイクリングと旅の楽しみ方を国内外に発信する。
	【岡山県】 おかやまハレいろサイクリングツアー推進事業 (H30年度予算額：7,930千円)	地域の観光資源をサイクリングを通して魅力発信することで、多くの人をを地域に呼び込み、観光振興や賑い創出につなげる。（専用ウェブサイト作成、推奨ルート及びルート沿線の観光地、グルメの魅力等の情報発信、プロモーションの実施等）
	【愛媛県】 サイクリング観光推進事業 (H30年度予算額：10,400千円)	サイクリスト参加型サイトにおける観光情報等の拡充、サイクリスト観光サービス向上のためのサイクルツーリズム愛媛ガイドブックの多言語化、サイクルトレインの運行・利用促進等を行い、サイクリストの誘客環境を整えるとともに、国内主要サイクリングイベントにおいてPR活動を行う

※東京都は、事業別の予算額は非公開

他地域における観光振興施策の事例

1 観光資源の魅力向上

指針 施策の方向性	他自治体での事業例	
※受入環境整備と観光資源の魅力向上を総合的に支援	【北海道】 広域観光推進事業 (H30年度予算額：108,363千円)	地域の観光協会や団体などが連携して広域的に取り組む観光商品の開発や周遊ルートづくり、プロモーション等への支援（受入環境整備助成、アドバイザー派遣、商品化に向けた実地検証）
	【神奈川県】 新たな観光の核づくり促進交付金 (H30年度予算額：63,020千円)	横浜、鎌倉、箱根に次ぐ国際観光地創出に向けて県が認定した3地域における、観光の核づくりに先導的な役割を果たすと認められる事業への支援。
	【新潟県】 日本海美食旅（ガストロノミー）推進事業 (H30年度予算額：27,419千円)	市町村や観光協会等による、「食」を通じて地域の文化や伝統まで発信する「日本海美食旅」のコンセプトに合致した様々な取組み（モニターツアー実施、研修会開催、宿泊プラン実施等）への支援。
	【福井県】 周遊滞在型観光推進事業 (H30年度予算額：158,472千円)	複数市町等が連携し、観光地の魅力向上を図るとともに、観光地間や周辺の観光資源を結び付け、また二次交通を充実するなどし、広域的な周遊・滞在型観光エリアを創出するための取組を支援する。
	【大阪府】 大阪ストーリープロジェクト事業費 (H30年度予算額：44,926千円)	府域の複数市町等の観光資源を共通のテーマで「ストーリー」として取りまとめ、それらの魅力の磨き上げと受入環境整備に係る取組みを支援。
	【高知県】 歴史観光資源等強化事業費補助金 (H29年度予算額：814,670千円)	市町村等の地域が主体となった全国からの誘客につながる観光地づくりを実行するため、観光拠点の整備及び歴史観光資源の発掘、磨き上げ等を総合的に支援する。
	【群馬県】 千客万来支援事業費補助金 (H30年度予算額：125,000千円)	市町村や観光協会等がマーケティングに基づき、連携して行うハード・ソフトの観光振興施策・事業に対し支援する。（観光施設リニューアル、観光展示施設の新設、多言語標記、トイレ整備、観光地整備神姫バス路線の開設等）

他地域における観光振興施策の事例

2 受入環境の充実

指針 施策の方向性	他自治体での事業例	
観光案内の充実	【東京都】 東京観光情報センターの運営 (H30年度予算額：－)	東京観光情報センターを運営し、観光案内の中核施設として、国内外旅行者のニーズに的確に対応できる情報の提供を行う
	【大阪府】 「トラベルサービスセンター大阪」 運営 事業費 (H30年度予算額：35,202千円)	観光案内、チケット販売、外貨両替、手荷物預かり、荷物宅配等のサービスをワンストップで提供する観光案内所の運営。
	【鳥取県】 「空の駅」化による観光誘客促進事業 (H30年度予算額：32,000千円)	鳥取空港に観光・二次交通案内等を行う空港コンシェルジュ等を配置。
	【東京都】 広域的な観光案内拠点整備・運営事業 (H30年度予算額：－)	外国人旅行者が多く訪れる地域において、広域的な観光案内窓口の整備・運営を支援するとともに、都内の観光案内窓口の拡充・強化や運営を支援する。
	【東京都】 東京ひとり歩きサイン計画 (H30年度予算額：－)	外国人旅行者が多く訪れる地域や、観光案内標識の必要性が認められる地域等に対して、平成26年度に改定した「国内外旅行者のためのわかりやすい案内サイン標準化指針（歩行者編）」に則り、案内標識の整備を進める。
	【大阪府】 大阪・梅田駅周辺案内表示（サイン）整備 事業費補助金 (H30年度予算額：23,288千円)	多くの旅行者が往来する大阪・梅田駅周辺エリアにおいて、共通ルールに基づく案内表示の整備を支援。
	【奈良県】 奈良盆地周遊型ウォークルート造成備事業 (H30年度予算額：84,409千円)	奈良盆地周遊をテーマに、県と協定を締結した14市町村と連携してウォークルートの整備(地図を見なくても道に迷わず、安全・快適に歩けるように、統一的な案内サイン等を整備)し周知する。

他地域における観光振興施策の事例

2 受入環境の充実

指針 施策の方向性		他自治体での事業例	
多言語対応等の充実	多言語対応、キャッシュレス対応等	【東京都】多言語メニュー作成支援WEBサイト保守運営事業 (H30年度予算額：－)	飲食店等が多言語のメニューを簡単に作成でき、外国人旅行者が外国語メニューを置く飲食店を検索できるWEBサイトを運営。
		【大阪府】飲食店おもてなし環境整備促進事業 (H30年度予算額：11,200千円)	飲食店における旅行者の受入強化ならびに外国人旅行者の満足度向上を図るため、「多言語メニュー作成支援システム」の利用を促進。
		【東京都】タクシー事業者向け多言語端末導入補助事業 (H30年度予算額：－)	多言語対応に活用できるタブレット端末を導入するタクシー事業者に対し、費用の一部を補助。
		【大阪府】市町村観光振興事業費補助金 (H30年度予算額：80,000千円)	府域全体の受入環境整備を加速化し、集客促進を図るため、市町村が実施する観光振興事業（多言語案内板設置、観光公衆トイレ、観光ボランティア育成等）を支援。
		【大阪府】宿泊施設のおもてなし環境整備促進事業 (H30年度予算額：40,000千円)	宿泊施設における宿泊客受入拡充のための取組み（多言語対応、Wi-Fi整備、キャッシュレス端末導入、トイレ整備等）に対し支援を行う。
Wi-Fi環境整備	Wi-Fi環境整備	【千葉県】外国人観光客誘致のための公衆無線LAN環境整備事業 (H30年度予算額：100,000千円)	外国人観光客向けの無料公衆無線LAN環境を整備するため、市町村等が実施する取組に対し補助。
		【東京都】外国人旅行者に対するWi-Fi利用環境整備事業 (H30年度予算額：－)	東京を訪れる外国人旅行者が観光情報等の収集を目的にインターネットを利用する際に、ストレスフリーで無料Wi-Fiに接続できる環境の整備（都立施設における認証容易化によるWi-Fi利便性向上、観光案内標識周辺でのWi-Fiアンテナ設置支援等）を行う。
		【大阪府】Osaka Free Wi-Fi設置促進事業 (H30年度予算額：46,000千円)	市町村が策定し府が承認するOsaka Free Wi-Fi整備計画書に基づき、事業者等が実施するOsaka Free Wi-Fi整備への支援。
マップ標識	【大阪府】まちかど旅行者サポート事業（多言語マップ作成事業） (H29年度予算額：20,183千円)	府域の観光情報を掲載した大阪の観光マップを6言語（7種類）で作成	
その他	その他	【東京都】観光施設の国際化支援 (H30年度予算額：－)	多様化する旅行者のニーズに対応し、旅行者の受入環境整備を実施する民間美術館・博物館等の取組を支援する
		【東京都】都内観光スポットにおけるベンチ整備モデル事業 (H30年度予算額：－)	都内の都立、民間の観光施設のベンチについて、設置効果を測定する。利用者の満足度向上に効果的な事例をまとめた事例集を作成し、区市町村や都内商業施設等に配布し、都内観光施設でのベンチ整備を一層推進する。

他地域における観光振興施策の事例

2 受入環境の充実

指針 施策の方向性	他自治体での事業例	
移動しやすい交通 基盤の整備	【大阪府】公共交通機関等と連携した受入環境整備事業費 (H30年度予算額：24,300千円)	乗継利便性の向上を図るため、乗継駅における案内モニターの設置や経路床面表示等の整備を支援
	【長崎県】周遊観光スマート化推進事業 (H30年度予算額：2,500千円)	観光客がスマートフォンで乗換や所要時間などの検索をスムーズにできるように、経路検索を専門に行うネット上の業者と連携して県観光案内サイト上に経路検索のページを設置
	【沖縄県】観光2次交通機能強化事業 (H30年度予算額：45,226千円)	公共交通機関やレンタカー等の情報を整備・加工し、オープンデータ化することで大手検索サイトによる経路検索を可能とする。
観光客の安全・安心対策	【大阪府】外国人旅行者安全確保事業 (H30年度予算額：914千円)	外国人旅行者が災害発生時に必要な情報を入手できる環境整備やサポート体制の構築を図る。
	【大阪府】市町村災害時多言語ボランティア確保支援事業費補助金 (H30年度予算額：500千円)	地域の外国人コミュニティと地域国際化協会などとの連携・協働を進めるための交流会など、市町村の災害時多言語支援ボランティア確保のための取組みを支援
	【東京都】宿泊施設のバリアフリー化支援事業 (H30年度予算額：－)	高齢者や障がい者等が、宿泊施設を安全かつ快適に利用できるよう、宿泊施設が行うバリアフリー化の取組みを支援。
	【東京都】バリアフリー観光の推進 (H30年度予算額：－)	旅行に際して支障となる観光施設や移動ルート上のバリア及びバリアフリーの情報を集約し広くPRする
	【東京都】観光バス等バリアフリー化支援事業 (H30年度予算額：－)	障害者や高齢者が安心して都内観光を楽しめる環境を整備するため、主要な交通インフラである観光バスのバリアフリー化への取組を支援する。
	【岐阜県】バリアフリー観光普及啓発事業 (H30年度予算額：6,500千円)	県内観光地のバリアフリー状況の調査、バリアフリー観光周遊ルートの造成、県内観光施設のバリアフリー情報の発信、バリアフリーに係る啓発セミナー開催等により、誰もが安心して県内を旅行できる仕組みを構築する。

他地域における観光振興施策の事例

2 受入環境の充実

指針 施策の方向性	他自治体での事業例	
受入環境の総合整備	【千葉県】 観光地魅力アップ整備事業 (H30年度予算額：280,000千円)	観光地の利便性を高め魅力向上を図るため、市町村や民間等が実施する公衆トイレや駐車場、観光案内版、観光案内所等の設置・改修について、その経費の一部を助成。
	【東京都】 区市町村観光インフラ整備支援 (H30年度予算額：－)	地域の特色を生かし、地域の実情に応じて旅行者の受入環境整備計画を計画的に実施する区市町村の主体的な取り組みを支援する
	【東京都】 インバウンド対応力強化事業 (H30年度予算額：－)	宿泊施設・飲食店・免税店等における外国人旅行者対応に係る無線LAN環境の整備、トイレの洋式化、人材育成等の経費の一部を助成する。
	【富山県】 「立山黒部」ホテル・旅館ハイグレード化促進事業 (H30年度予算額：50,000千円)	立山黒部エリアにおいて一定水準以上のハイグレードな宿泊施設の整備（新設・改築）を行う事業者に対して、その経費の一部を支援する。
	【京都府】 宿泊施設立地促進事業費 (H30年度予算額：50,000千円)	インバウンドの増加に宿泊施設の受入が追いついていない中、府・市町村の連携の下、ホテルやオーベルジュなど多様な宿泊施設の立地を促進するため、投下固定資産額の一部を補助する。
※地域住民の住みよい環境づくり	【千葉県】 オール千葉おもてなし推進事業 (H30年度予算額：14,000千円)	県を訪れる多くの方々が「また千葉県に行きたい」と心から思えるよう、オール千葉での「おもてなし」の機運を醸成するための取組（先進事例に係るシンポジウム開催、おもてなしに係るリーフレット作成・配布）を行う。
	【東京都】 東京都おもてなしポケットガイドの作成 (H30年度予算額：－)	外国人旅行者や障害者等に対する道案内や配慮の仕方などを掲載した冊子を作成し、都民全体のおもてなしの心の醸成を図る。
	【東京都】 受入対応セミナーの開催 (H30年度予算額：－)	外国人旅行者の多様な文化・習慣の理解に必要な知識・ノウハウなどに関する情報提供や、民間の取り組み事例の紹介などを目的とした事業者向けセミナーを開催。
	【長崎県】 「住んでよし・訪れてよし」まちづくり応援事業 (H30年度予算額（案）：3,054千円)	まちづくりに主体的に取り組む団体から、地域一丸となって主体的に取り組む「住んでよし・訪れてよしの観光まちづくり構想」（景観・街並み整備、受入体制整備、空き家活用、2次交通の整備等）を募集・採択し、集中的に支援する。
	【東京都】 住宅宿泊事業の適正な運営 (H30年度予算額：－)	住宅宿泊事業を営む事業者の届出を受け付けるとともに、衛生・建築・消防などの関係部署と連携して、適正な事業実施に向けた指導監督を行う。併せて、宿泊時のマナーや施設の利用方法等を外国人旅行者に正しく伝えるための多言語の文例集を作成するなど、事業の円滑な運営をサポートする。
	【京都市】 民泊対策事業 (H30年度予算額：150,000千円)	違法、不適切な民泊の通報・監視・指導等の体制を強化する（民泊通報・相談窓口の体制強化、現地調査員の増加）。また民泊等に対して「消防検査済表示制度」を創設するなど、宿泊者及び周辺住民の安心・安全を確保する。
	【京都市】 インバウンド需要獲得強化・マナー啓発事業 (H30年度予算額：10,000千円 マナー啓発事業分)	生活習慣の違い等を訪日旅行ガイドブックやフリーペーパー等に重点的に掲載し、マナー問題の改善を図る。
	【東京都】 外国人旅行者向け普及啓発パンフレット作成・配布 (H30年度予算額：－)	外国人旅行者向けに、日本での生活習慣やマナー等に関する普及啓発パンフレットを作成し、東京観光情報センター等で配布する。

他地域における観光振興施策の事例

3 効果的な情報発信

指針 施策の方向性	他自治体での事業例	
国や地域毎の旅行者のニーズをとらえたプロモーション活動	【秋田県】 あきた発酵ツーリズム推進事業（再掲） （H30年度予算額：9,992千円）	秋田県に古くから存在する独自の発酵食文化を核に、情報発信や体験型観光推進など、総合的な観光振興を図る。（情報発信（Webサイト整備、ロゴマーク活用等）、ファムツアー実施、周遊ルート開発、施設整備支援など）
	【東京都】 東京観光レップの運営 （H30年度予算額：－）	現地旅行事業者やメディアに対する東京の最新情報の提供やセールス活動、一般市民への東京観光のPRを現地で継続的に行う「東京観光レップ」を設置し、効果的に外国人旅行者の誘致を図る。（※レップはRepresentativeの略で「代理人」と訳される。依頼者から委託等を受けた現地の観光事情に精通している事業者等が、依頼者に代わり現地の旅行事業者等に対して、観光客誘致のためのセールス活動等を行う。）
	【大阪府】 国内外からの誘客促進事業費 （H30年度予算額：60,000千円）	国内外からの話題を集め、多くの人を誘客する起爆剤となる事業を大阪のシンボリックなエリア（御堂筋など）において実施
	【兵庫県】 エクスぺディア社との連携プロモーション （H30年度予算額：4,800千円）	エクスぺディア社（世界最大級のオンライン旅行会社）と連携し、外国人旅行者の誘客等を図る。（同社ウェブサイトにて特設ページを設け世界に向け発信、同社から提供される国・地域別宿泊数の伸び率や予約時期、平均単価の推移などのデータを分析し、市町や観光協会と共有することにより、効果的なプロモーションへの活用等。）
	【徳島県】 徳島A Iナビゲイト！観光サイト強化事業 （H30年度予算額：27,000千円）	観光情報サイトにおいてA I（コンシェルジュ）による観光プランの提案（A IによるFAQを充実）し、外部サイト情報（グルメサイトや宿泊サイトの情報）を自動取得し旅行をサポートするとともにSNSとの連動性を高め、情報発信を強化する。
海外進出企業等との連携によるPRの強化	【埼玉県】 埼玉国際観光コンシェルジュ設置事業 （H30年度予算額：11,533千円）	海外旅行会社に現地専門員を配置し、外国語版SNSやHPで埼玉県の観光情報を発信する。また埼玉の魅力的な観光地をセールスし、現地旅行会社に対するツアー造成の働きかけや現地旅行系メディアへの働きかけを行う。
ゴールデンルートからの誘客拡大	【富山県】 欧米観光客誘致旅行サイト等活用事業 （H30年度予算額：20,200千円）	トリップアドバイザーサイト内に県の観光情報を掲載した特設ページを制作。同サイト閲覧者にバナー広告を配信し特設サイトに誘導。また同社から世界中の旅行者のアクセス動向分析等の情報提供を受け、施策に活かす。
広域連携による誘客の促進	【鳥取県・島根県】 広域連携（パートナーシップ）によるインバウンド誘致促進	官民で組織した、インバウンドに特化したDMOを平成28年4月に立ち上げ、両県の強みを生かしながら効果的な施策を展開すべく、「緑の道～山陰～」という新たなブランドを用いたPRを実施。
※MICEの誘致促進	【北海道】 北海道MICE誘致促進事業費 （H30年度予算額：20,941千円）	コンベンション等の誘致を促進するため、地域の意識醸成や受入体制整備を図るとともに、道内の候補地視察等にコンベンション主催者等を招へいする。
	【沖縄県】 戦略的MICE誘致促進事業 （H30年度予算額：331,419千円）	沖縄MICE振興戦略に基づき、国内外での誘致・プロモーション活動を強化するとともに、沖縄MICEネットワークなど産学官と連携し、MICEの誘致活動や受入体制の整備、専門人材の育成等に取り組む。

他地域における観光振興施策の事例

4 観光振興の体制強化

指針 施策の方向性	他自治体での事業例	
統計情報等の収集・分析によるマーケティング	【東京都】ビッグデータを活用した観光行動分析実証事業 (H30年度予算額：－)	ビッグデータを活用し、外国人旅行者の行動の特徴や消費の内容に関する数多くの情報を総合的に分析することで、観光事業者による事業展開の企画などに役立てる。
	【東京都】観光マーケティング調査 (H30年度予算額：－)	新たにプロモーションを実施する市場のマーケティング調査を実施する。また外国人の行動特性を国別に把握し、旅行者の特徴を国ごとに明らかにすることにより、効果的な観光施策の実施につなげる。
	【長崎県】ビッグデータ活用戦略的マーケティング対策事業 (H30年度予算額：13,179千円の一部)	大学、研究機関、大手通信事業者との産学官連携により、Wi-Fiアクセスポイントのログや大手旅行サイトのWeb予約情報等のビッグデータを活用し、観光客の周遊状況流入出経路等の推計・分析を行い、観光産業関係者に公開することで、観光産業の振興を推進する。
専門的な人材の育成	【北海道】稼ぐ観光具体化調査実践モデル事業 (H30年度予算額：19,242千円)	地域における観光で「稼ぐ力」を確立することを目的としたモデル事業を構築し、他地域への波及を図る。(有識者による全道推進会議設置、モデル地域の選定、助言・アドバイス等のサポート体制構築、他地域への波及)
※宿泊業等の経営力強化、人材確保・育成	【東京都】観光経営力強化事業 (H30年度予算額：－)	都内の宿泊・飲食・小売事業者等が専門家の支援を受け実施する、生産性向上に要する設備導入や観光消費拡大に向けた取組を支援する。
	【岐阜県】観光産業生産性向上促進事業費 (H30年度予算額：4,748千円)	人材確保が急務となっている観光産業が、有能な人材を安定的に確保し、観光客の満足度を高める「おもてなし」を実現できるよう、産業自体の経営力を向上させる取組を支援するとともに、現場で働く方々がやりがいをもって仕事をできるよう、効率的で働きやすい職場環境づくりを進める。(経営者向け意識啓発セミナー、生産性向上実践研修等)
	【三重県】宿泊業生産性向上プログラム支援事業 (H30年度予算：7,020千円)	宿泊施設が実践する働き方改革や生産性向上に資するモデル事例を創出するとともに、他の宿泊施設への波及を図る。(研修開催、参加宿泊施設へヒアリング、実践報告会の開催)
	【東京都】観光経営人材育成事業 (H30年度予算額：－)	観光関連産業(旅行業、宿泊業、飲食業、小売業等)の経営層を対象とした講座を開講することにより、経営の視点からサービス提供ができる人材の輩出につなげる。
	【新潟県】新潟県宿泊施設経営改善モデル事業 (H30年度予算額：1,750千円)	宿泊施設における経営の効率化・安定化に向けたモデルとなる取組を支援し、その取組みを県内に普及拡大することにより、県内宿泊施設の経営改善を促進する。(モデル宿泊施設は県が指定するコンサルタントの指導及び助言を受けて経営改善に取組み、県はその取組事例を公表する)
【岐阜県】旅館で働く魅力発信事業費 (H30年度予算額：10,263千円)	従業員の離職率が高い宿泊業や飲食サービス業における人材確保のため、学生・転職等希望者・留学生に対してインターンシップを実施するなどにより宿泊業の主な業務内容ややりがい・魅力を発信する。また宿泊業の業務内容ややりがいを紹介する動画等のPRツールを作成し、広く発信する。	

他の自治体の観光振興施策と本県の施策を比較検討し、本県が今後取り組むことが期待される施策の概要を整理しました。

- ① **観光地としての魅力を向上させるとともに、地域住民の生活にも配慮した観光地づくりを進めるため、観光資源の魅力向上と受入環境の充実を一体的に取り組む観光地づくりの総合的な対策。**
- ② **外国人だけでなく、高齢者や障がいのある方も、安全・安心に満足度の高い旅行ができるよう、バリアフリーやユニバーサルデザインを見据えた施策。**
- ③ **観光関連産業の生産性向上、人材確保に向けた施策支援。**
- ④ **観光案内施設の機能強化、観光案内サインの整備。**
- ⑤ **多言語化・Wi-Fi整備・キャッシュレス対応の支援強化。**
- ⑥ **観光地周辺の公衆トイレや駐車場の整備**

福岡県の観光振興に必要な施策

1 観光資源の魅力向上

課題	日本人 対象	ビジネ ス客 対象	必要と考えられる取り組み(案)	(参考)他自治体の事例		
				事業名	事業実施 主体	事業内容
○観光資源の魅力向上が必要	○	○	①食の魅力を活かした観光の推進	【秋田県】あきた発酵ツーリズム推進事業	・都道府県 ・市町村 ・民間	・情報発信(Webサイト整備、ロゴマーク活用等) ・ファムツアー実施、周遊ルートの開発 ・施設整備への補助等
				【北海道】北海道スポーツツーリズム戦略的誘客促進事業	・民間	・イベント、大会開催(スキー、サイクリング、マラソン) ・スキーセミナー・商談会開催 ・旅行会社・メディア招聘
	○		②スポーツツーリズムの推進 (サイクリング、トレイル、マラソン等スポーツ)	【和歌山県】サイクリング王国わかやま	・都道府県	・サイクリングロードの整備(案内看板・路面標示等) ・サイクリングロードの活用(マップ作成、サイクルステーション拡充等) ・情報発信(雑誌、SNS等)
				【岡山県】おかやまハレいろサイクリングツアー推進事業	・都道府県	・情報発信(ルート紹介動画を作成し雑誌、SNS等で情報発信等) ・展覧会出展によるPR
	○	○	③ナイトライフ観光の創出	【東京都】ナイトライフ観光の推進	・都道府県	・ナイトライフ観光に関する調査 ・モデルルート作成 ・情報発信(ブロガー等を活用)
				【大阪府】ナイトカルチャー魅力創出事業	・民間 ・都道府県	・夜間公演等のナイトカルチャー実施事業者(演劇、古典芸能、和楽器等)の事業立ち上げや継続に向けた取り組みへの補助 ・御堂筋の全庁約4kmのイチョウ並木のイルミネーションを中心に、インパクトある光空間を創出
	○	○	④地域における観光まちづくりの支援 ・観光資源開発:景観向上、施設改修等 ・受入環境整備:洋式トイレ改修、駐車場整備等	【神奈川県】新たな観光の核づくり促進交付金	・都道府県 ・市町村	・有識者会議の助言を得て「新たな観光の核」候補地域を認定 ・県は、認定地域が計画に基づき地域一体となって行う取組を支援するとともにPRを実施。
				【大阪府】市町村観光振興事業費補助金	・都道府県 ・市町村	・市町村が実施する旅行者の受入環境整備(多言語観光案内版設置・改修、トイレ整備、観光ボランティア育成等)に係る事業に対する補助を実施

福岡県の観光振興に必要な施策

2 受入環境の充実

課題		日本人 対象	ビジネス 客 対象	必要と考えられる取り組み(案)	(参考)他自治体の事例			
					事業名	事業実施 主体	事業内容	
○観光客の受入環境の充実が必要 1 快適な旅行のための観光案内の充実 2 多言語対応等の充実 ・多言語対応 (観光案内、飲食店・宿泊施設等) ・通信状況(Wi-Fi環境)の充実 ・キャッシュレス化 3 二次交通の利便性向上 4 観光客の安全対策、バリアフリー化 5 地域住民の住みよい環境づくり	1 快適な旅行のための観光案内の充実	○	○	①空港・主要駅等の観光案内所の機能強化(荷物の預かり・ホテルへの配送サービス等含む)	【東京都】東京観光情報センターの運営 【東京都】広域的な観光案内拠点整備・運営事業 【大阪府】「トラベルサービスセンター大阪」運営	・都道府県 ・民間	・都が5か所の観光情報センターを運営し、観光情報提供の中核として情報提供を行う。(東京都) ・外国人旅行者が多く訪れる地域に、広域的な観光案内拠点の整備を補助する。(東京都) ・都以外の主体が設置する広域的な観光案内拠点等の運営を支援する。(東京都) ・大阪駅に開設したトラベルサービスセンターで、各種相談や観光案内、外貨両替や手荷物預かり、荷物宅配等のサービスを提供する。(大阪府)	
	2 多言語対応等の充実			②多言語メニュー・表示作成の支援、多言語対応店情報発信サイトの設置・運営 (ベジタリアン等対応メニューも含む)	【東京都】多言語メニュー作成支援 WEBサイト保守運営事業 【大阪府】飲食店おもてなし環境整備促進事業	・都道府県	・飲食店が多言語のメニューを簡単に作成でき、外国人観光客に外国語メニューを置く飲食店を簡単に検索できる機能を備えたウェブサイトを運営する。(東京都) ・飲食店における旅行者の受入強化ならびに外国人旅行者の満足度を向上させるため、「多言語メニュー作成支援システム」の利用の促進を図る。(大阪府)	
	3 二次交通の利便性向上			③事業者向け多言語端末の導入	【東京都】タクシー事業者向け多言語端末導入補助事業	・都道府県 ・民間	・多言語対応等に活用できるタブレット端末を導入するタクシー事業者に費用の一部を補助する。	
	4 観光客の安全対策、バリアフリー化	2 多言語対応等の充実			④多言語、キャッシュレス対応、洋式トイレ整備等支援 (市町村等、観光施設、飲食店、宿泊施設等)	【大阪府】宿泊施設のおもてなし環境整備促進事業 【大阪府】市町村観光振興事業費補助金	・都道府県 ・民間 ・市町村	・宿泊施設における宿泊客受入拡充のための取組み(多言語化、Wi-Fi整備、キャッシュレス化、トイレ整備等)に対する補助を実施する。 ・市町村が実施する旅行者の受入環境整備(多言語観光案内版設置・改修、トイレ整備、観光ボランティア育成等)に係る事業に対する補助を実施する。
	5 地域住民の住みよい環境づくり				⑤WiFi環境の充実 (県立施設等、市町村等、観光施設、飲食店、公共交通機関、宿泊施設等)	【千葉県】外国人観光客誘致のための公衆無線LAN環境整備事業 【大阪府】Osaka Free Wi-Fi設置促進事業	・都道府県 ・市町村	・外国人観光客向けの無線公衆LAN環境を整備するための市町村等の取組を補助する。 ・市町村が作成し府が承認する整備計画に基づき、事業者等が実施するOsaka Free Wi-Fiの整備に対し補助する。

福岡県の観光振興に必要な施策

2 受入環境の充実

課題		日本人 対象	ビジネ ス客 対象	必要と考えられる取り組み(案)	(参考)他自治体の事例			
					事業名	事業実施 主体	事業内容	
○観光客の受入環境の充実が必要 1 快適な旅行のための観光案内の充実 2 多言語対応等の充実 ・多言語対応 (観光案内、飲食店・宿泊施設等) ・通信状況(Wi-Fi環境)の充実 ・キャッシュレス化 3 二次交通の利便性向上 4 観光客の安全対策、バリアフリー化 5 地域住民の住みよい環境づくり	3 二次交通の利便性向上	○	○	⑥二次交通の充実促進 ⑦二次交通情報の集約・発信	【長崎県】周遊観光スマート化推進事業 【沖縄県】観光2次交通機能強化事業	・都道府県	・観光客がスマートフォンで乗換や所要時間などの検索をスムーズにできるように、経路検索を専門に行うネット上の業者と連携して県観光案内サイト上に経路検索のページを設置を行う。(長崎県) ・公共交通機関やレンタカー等の情報を整備・加工し、オープンデータ化することにより大手検索サイトで経路検索できるようにする。(沖縄県)	
	4 観光客の安全対策、バリアフリー化				⑧災害時等における外国人観光客への対応充実	【大阪府】外国人旅行者安全確保事業	・都道府県	・外国人旅行者が災害発生時に必要な情報を入手できる環境整備やサポート体制の構築を図る。
			○	○	⑨宿泊施設のバリアフリー化	【東京都】宿泊施設のバリアフリー化支援事業	・都道府県 ・民間	・宿泊施設が行うバリアフリー化の取組を補助する。
	4 観光客の安全対策、バリアフリー化	5 地域住民の住みよい環境づくり	○	○	⑩外国人観光客へのマナー・生活環境に係る啓発	【東京都】外国人旅行者向け普及啓発パンフレット作成・配布 【京都市】インバウンド需要獲得強化・マナー啓発事業	・都道府県	・日本での生活習慣やマナー等に関する普及啓発パンフレットを作成し、観光案内所等で配布。(東京都) ・生活習慣等の違いをガイドブックやフリーペーパー等に重点的に掲載。(京都市)
	5 地域住民の住みよい環境づくり		○	○	⑪住宅宿泊事業法の適正な運営	【京都市】民泊対策事業	・都道府県	・違法、不適切な民泊の通報・監視・指導等の体制を強化する(民泊通報・相談窓口の体制強化、現地調査員の増加)。また民泊等に対して「消防検査済表示制度」を創設するなど、宿泊者及び周辺住民の安心・安全を確保する。

福岡県の観光振興に必要な施策

3 効果的な情報発信

課題	日本人対象	ビジネス客対象	必要と考えられる取り組み(案)	(参考)他自治体の事例		
				事業名	事業実施主体	事業内容
○効果的な情報発信を行うことが必要 1 観光客の満足度を高めるための情報発信 2 インバウンドのマーケット拡大に向けた情報発信			①国際的な観光情報提供サイト等との連携による情報発信、情報収集	【兵庫県】エクスペディア社との連携プロモーション 【富山県】欧米観光客誘致旅行サイト等活用事業	・都道府県	・エクスペディア社の海外ウェブサイトで観光情報を発信するほか、同社ビッグデータを活用した宿泊分析、プロモーション等を実施。(兵庫県) ・トリップアドバイザーサイト内に県の観光情報を掲載した特設ページを制作。同サイト閲覧者にバナー広告を配信し特設サイトに誘導。また同社から世界中の旅行者のアクセス動向分析等の情報提供を受け、施策に活かす。(富山県)

4 観光振興の体制強化

課題	日本人対象	ビジネス客対象	必要と考えられる取り組み(案)	(参考)他自治体の事例		
				事業名	事業実施主体	事業内容
○観光振興に係る体制を強化することが必要 1 観光振興施策に資するデータの収集、分析及び提供 2 観光産業の人材確保・経営力強化 3 観光地づくりに係る組織の育成			①ビッグデータを活用したマーケティング	【東京都】ビッグデータを活用した観光行動分析実証事業 【長崎県】ビッグデータ活用戦略的マーケティング対策事業	・都道府県	・ビッグデータを活用し、外国人旅行者の行動の特徴や消費の情報を総合的に分析することにより、観光事業者の事業展開の企画に役立てる。(東京都) ・産学官連携の下、Wi-FiアクセスポイントのログやOTAのWeb予約情報等のビッグデータを活用して、観光客の滞在・周遊状況や流入経路等の推計・分析を行い、観光産業関係者に公開し、営業戦略等に活用してもらう。(長崎県)
			②宿泊業等観光関連産業の生産性向上・人材確保 ・生産性向上セミナー、インターンシップ等 ・経営改善モデル事業等 ・設備等導入支援	【東京都】観光経営力強化事業 【岐阜県】旅館で働く魅力発信事業費 【三重県】宿泊業生産性向上プログラム支援事業	・都道府県 ・民間	・宿泊・飲食・小売事業者等が専門家の支援を受け実施する、生産性向上に要する設備導入や観光消費拡大に向けた取組みを補助する。(東京都) ・学生、転職者、留学生等に対して、インターンシップ等を通じて旅館・ホテルの業務内容ややりがい・魅力を紹介・発信する。(岐阜県) ・宿泊施設が実践する働き方改革や生産性向上に資するモデル事業を創出し、県内の宿泊施設に広げる。(三重県)
			③DMO等観光地経営組織設置促進 ④観光地経営モデル事業	【北海道】稼ぐ観光具体化調査実践モデル事業	・都道府県	・地域における、観光で「稼ぐ力」を確立することを目的としたモデル事業を構築し、全道への普及を図る。